

△使用上の注意

⊗してはいけないこと

- 検査結果から、自分で妊娠の確定診断をしないでください。
 - 判定が陽性であれば妊娠している可能性があります、正常な妊娠かどうかまで判別できませんので、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
 - 妊娠の確定診断とは、医師が問診や超音波検査などの結果から総合的に妊娠の成立を診断することです。



■相談すること

- 1.不妊治療を受けている人は使用前に医師に相談してください。
- 2.判定が陰性であっても、その後生理が始まらない場合、再検査するか医師に相談してください。

検査時期に関する注意

- 1.生理周期が順調な場合
この検査薬では、生理の周期が順調な場合は、生理予定日のおおむね1週間後から検査ができます。しかし、妊娠の初期では、人によってはまれに尿中のhCGがごく少ないこともあり、陰性や不明瞭な結果を示すことがあります。このような結果がでてから、およそ1週間たってまだ生理が始まらない場合には、再検査するか又は医師にご相談ください。
- 2.生理周期が不規則な場合
生理の周期が不規則な場合は、前回の周期を基準にして予定日を求め、おおむねその1週間後に検査してください。結果が陰性でもその後生理が始まらない場合には、再検査するか又は医師にご相談ください。

廃棄に関する注意

- 使用後のテストスティックは、プラスチックゴミとしてお住まいの地域の廃棄方法に従って廃棄してください。

◆使用に際して、次のことに注意してください。

【採尿に関する注意】

- コップに尿を採って検査する場合、乾いた清潔な容器を用いてください。
- 長時間放置した尿やにごりのひどい尿、異物が混じった尿は使用しないでください。

【検査手順に関する注意】

- 操作は、定められた手順に従って正しく行なってください。
- キャップをテストスティックの反対側にはめる時、強く押し込まないようにご注意ください。入れすぎると抜けなくなる場合があります。
- 採尿部に尿をかけた後または採尿部に尿をつけた後は、採尿部を上方に向けしないでください。終了ラインが出現せず判定ができない場合があります。

本品は、妊娠しているかどうかを補助的に検査するものです。妊娠の確定診断を行うものではないため、本品を使用して陽性が出た場合は早急に医師の診断を受ける必要があります。

不妊治療などでhCGを含んだ性腺刺激ホルモン剤の投与を受けている場合、影響を受けることがあるため、本品を使用前に医師に相談することが必要です。

生理の周期が変動したり、生理開始予定日の思い違い等の理由で検査時期が早すぎると、妊娠していても尿内のhCG（ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン）が少なく、陰性となることがあります。妊娠している場合、初期段階のhCG濃度は日ごとに高くなるため、1週間後に再検査するか医師に相談することが必要です。

適切な時期に検査を実施していただくための注意です。

使用後の廃棄方法について記載しています。

検査に適する尿を採る際の注意です。

正しく検査を行っていただくための注意です。

【判定に関する注意】

- 判定の際は次のことに注意してください。
 - ・反応途中は判定部全体が赤紫色になったり横しまの模様が現れたりします。この時点では判定しないでください。時間がたてば次第に消えていきます。尚、判定ラインは縦のラインとして現れます。
 - ・尿量不足や尿のかけ方により1～3分では判定できないことがあります。その場合、約10分以内に終了ラインが出れば判定可能です。
 - ・判定ラインは尿中に含まれるhCGの量によって薄かったり濃かったりすることがあります。色調の濃淡ではなく、判定窓内のラインの有無で判定してください。
 - ・終了窓に赤紫色のライン（終了ライン）が全くでない場合は判定不能です。操作ミス等が考えられますので、新しいテストスティックを使用して検査をやり直してください。
- 妊娠以外にも、次のような場合、結果が陽性となることがあります。
 - ・閉経期の場合
 - ・hCG産生腫瘍の場合（絨毛性上皮腫など）
 - ・性腺刺激ホルモン剤(hCGを含んだ特定の排卵誘発剤)の投与を受けている場合
- 予定していた生理がないときでも、次のような場合、結果が陰性となることがあります。
 - ・生理の周期が不規則な場合
 - ・生理予定日の日数計算を間違えた場合
 - ・妊娠の初期で尿中hCG量が充分でない場合
 - ・妊娠によるhCGが非常に多く分泌した場合（前回の生理より約2ヶ月以上経過した頃に大量にhCGが分泌されることがまれにあります）
 - ・異常妊娠の場合（子宮外妊娠など）
 - ・胎児異常の場合（胎内死亡、稽留流産など）
 - ・胞状奇胎などにより大量のhCGが分泌された場合など
 - ・正しく操作が行なわれなかった場合

保管及び取扱い上の注意

- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 直射日光をさけ、なるべく涼しい所に保管してください。
- 使用期限の過ぎたものは使用しないでください。
- 使用直前までテストスティックの個包装は破らないでください。
- 品質を保持するために、他の容器に入れ替えないでください。

判定時における判定窓の見方に関する注意です。

妊娠していなくても、判定結果が陽性を示すことがあり、その場合に疑われる疾患や薬剤の影響です。

予定していた生理が来ないため検査を行ったものの、判定結果が陰性を示すことがあり、その場合に疑われる疾患や想定される要因です。

共通事項解説〔10〕参照

共通事項解説〔9〕参照

共通事項解説〔14〕参照

共通事項解説〔11〕参照